

【立ち話】



中山 智
中山リサイクル産業(株)
副社長



中山 稔
中山リサイクル産業(株)
社長

08年には北九州工場を分社化し設立した(株)NRS(北九州市若松区響町1丁目)の社長に、長男の中山卓氏が就任。今回の中山リサイクル産業の社長に二男の中山副社長が昇格すること、事業承継を完了させる。中山社長は「長男が社長に就任す

9月に中山智副社長が社長に昇格へ

「65歳までには必ず息子たちに事業を承継すると決めており、それに向けて準備を進めてきた」と笑顔を見せるのは、産業廃棄物処理業、廃木材リサイクルなどの中山リサイクル産業(株)(糟屋郡須恵町植木)の中山智副社長。同社は9月に、中山社長が新社長に昇格する人事を内定した。

る際、不安がなかったという嘘になる。しかし、責任感を持って業務に取り組み事業を拡大している。役職が人を成長させるということを実感している」と語る。中山副社長は、08年9月に開設した大分市日吉原の廃木材チップ工場の責任者として、計画の立ち上げから稼働、その後の運営業務まで担当している。中山副社長は「大分は取引先もなく売上ゼロの状態からのスタートだったが、順調に業績を伸ばしている。この経験は、今後経営者としての大きな糧となる」と自信を見せる。

業務としては、グループ会社で産業廃棄物処理業の福岡都市開発(有)が、6月をめどに、竹チップ製造の新規事業をスタートする計画だ。中山副社長は「竹林拡大は年々大きな問題として取り上げられている。行政からの依頼も多く、これからグループとしても注力したい」と意欲を見せた。

(中山社長は福岡市出身。1947年7月30日生まれ。63歳。福岡高校卒。趣味は旅行、ヨット)(中山副社長は古賀市出身。1979年11月21日生まれ。31歳。九州産業大学卒。趣味はドライブ)

Topic

アイ・ビー・ビー

野菜ソムリエと共同で“大人の食育講座”

ベンチャー支援事業の(株)アイ・ビー・ビー(福岡市中央区天神2丁目、篠原保彦社長)は2月25日、ibbfukukakaビルで、フリーアナウンサーで野菜ソムリエの桑原ナミ氏と共同で、ビジネスマンなどを対象にした「大人の食育講座」を開催した。



珍しい野菜スイーツに笑顔の参加者。写真はフリーアナウンサーで野菜ソムリエの桑原ナミさん

また桑原氏お手製のカブの葉を使用した蒸しケーキなどがふるまわれ、参加者は調理法など熱心に耳を傾けていた。

Topic

すごいセミナー実行委員会

クレーム対応セミナーを開催

経営法律事務所北斗の田島光一代表弁護士と、システム開発などの(株)オルトクオの坂本匡史社長が代表を務めるすごいセミナー実行委員会(福岡市中央区舞鶴2丁目)は2月18日、博多バスターミナル9階で、経営者などを対象にしたクレーム対応セミナーを開催した。



参加者によるクレーム対応のデモンストレーション。写真は左から辰巳明弘佳論社長、田島光一経営法律事務所北斗代表弁護士、坂本匡史オルトクオ社長

を説明した。またクレーム対応のデモンストレーションの時間も設けられ、参加者は有意義な時間を過ごしていた。